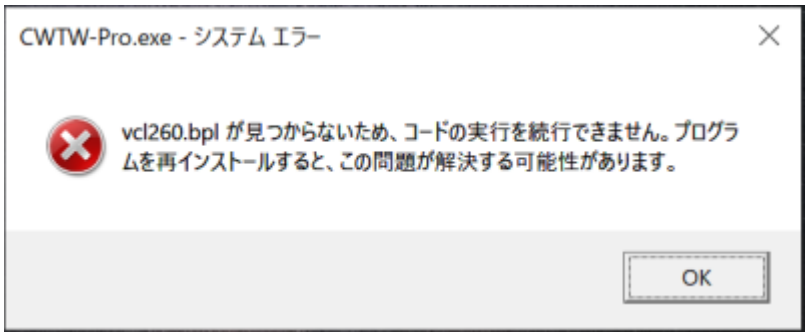
実行時ライブラリ(.bpl/.dll)をEXEに含めてリンクする

C++Builderで作成したプログラムファイルを実行した時に、C++Builderがインストールされていないパソコンでは以下のような「`*.bpl` がない」などのエラーが出る。

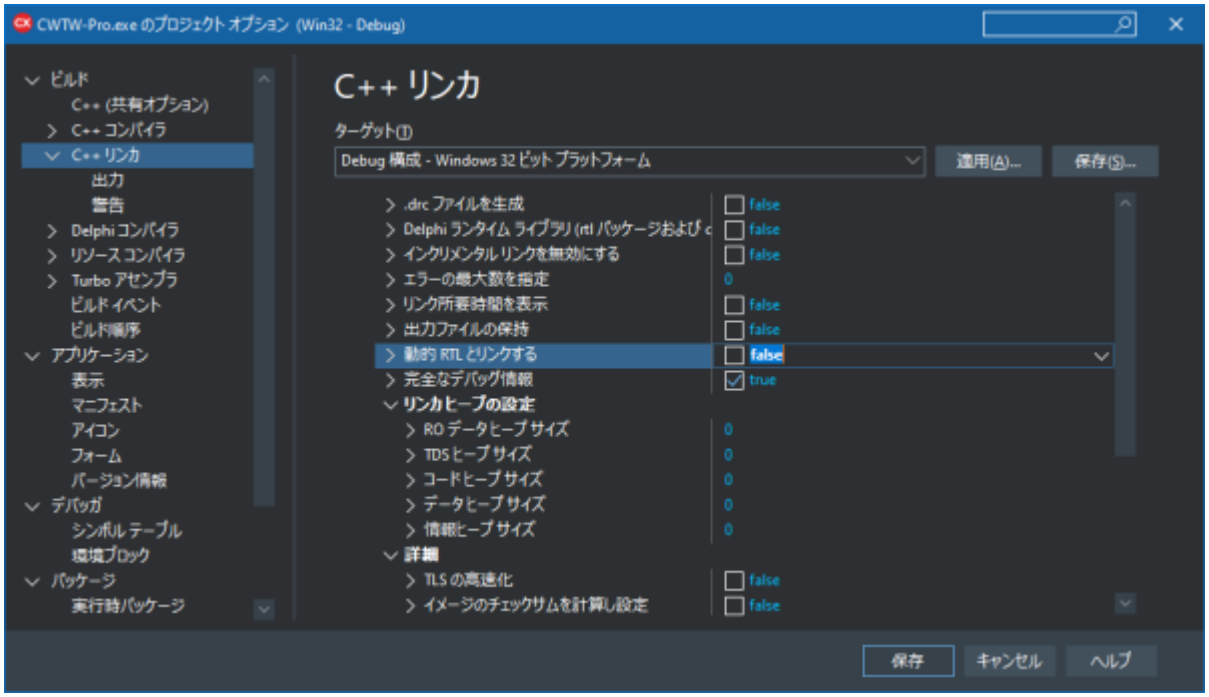


必要な実行時ライブラリファイルも一緒に配布してもよいのだが、実行EXEファイルに実行時ライブラリ（`*.bpl`や`*.dll`）を一緒にリンクする方法で対応したので備忘録を残す。

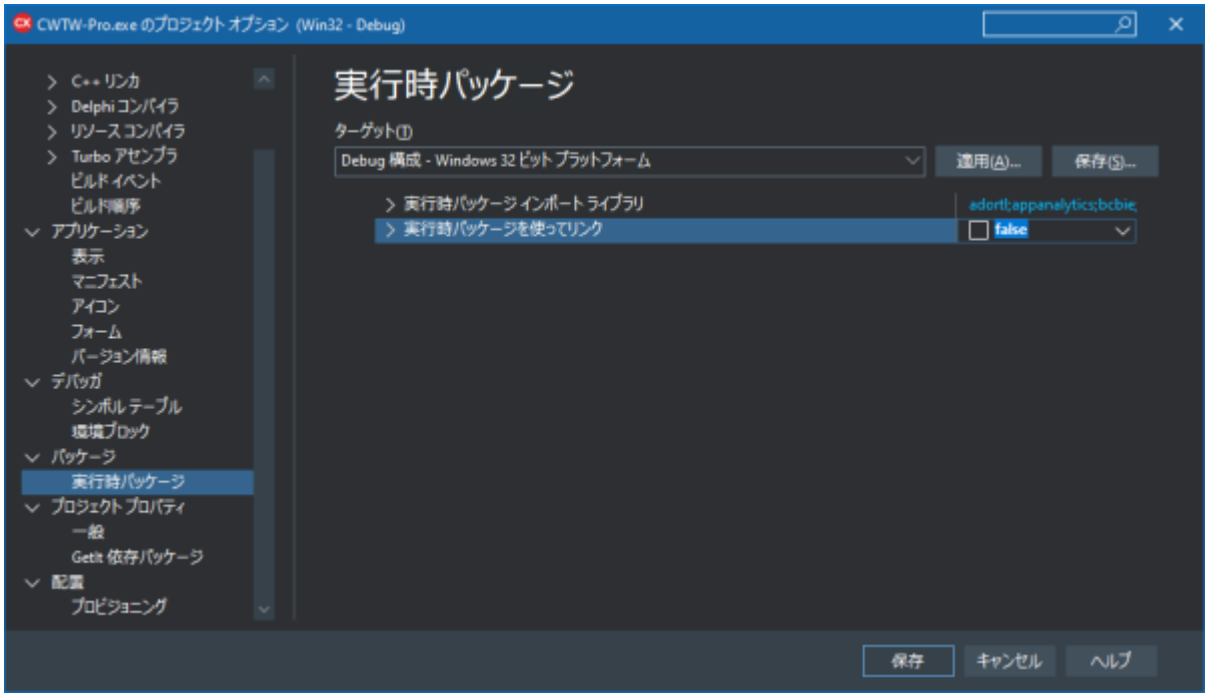
プロジェクト設定の変更

プロジェクトの右クリックメニューから「オプション」を選択して、以下の設定を変更。

1）「C++リンカ」→「動的RTLとリンク」のチェックを外して「false」に設定



2）「パッケージ」→「実行時パッケージ」→「実行時パッケージを使ってリンク」のチェックを外して「false」に設定



3）再ビルド

EXEファイルのサイズはかなり大きくなるが、EXE単体でも実行OKとなった。

補足

- 私のプロジェクトでは、以下の実行時ファイルがないとエラーが出てた。
  `rtl260.bpl`, `vcl260.bpl`, `vclx260.bpl`, `BORLANDMM.dll`

参考

---

1. DLLを使用せずEXE単体で実行できるようにコンパイルするには

From:
https://yokoweb.net/dokuwiki/ - **新石器Wiki**

Permanent link:
https://yokoweb.net/dokuwiki/programing/cpp_builder/cpp_builder-bpl-dll-exe_link?rev=1580861219

Last update: **2020/02/05 09:06**